

大麦摂取効果の試験研究 ～臨床試験参加者募集～



1. 研究目的

大麦は、米、そばと同様に穀物として日常的に広く摂取されています。

この度、長野県で品種改良された大麦“もち麦ホワイトファイバー”（遺伝子組み換えでない）は、水溶性食物繊維“大麦β-グルカン”を豊富に含み、

①血中コレステロールを減少させる、②血糖値の吸収を抑制させる、③腸の調子を整える、などの効果が期待されています。また、現代人にとって摂取不足気味の食物繊維の供給食物として、健康保持や増進のための食品として普及が期待されています。

2. 研究の内容

- 対象：健全な成人ボランティア（大麦アレルギーのない35歳以上80歳未満で、本人からの文書による同意書が得られる方）
- 募集人数：50人（摂取群25名、対照群25名；どちらかの群に振り分け）
- 実施内容：大麦を含む、または含まない米飯を1日2食分、12週間摂取（麦入りご飯、または米飯のレトルトパックを1日2食分、12週分を提供）。
- 検査項目：血液検査、腸内フローラ（腸内環境）、身体計測
- 調査項目：便秘・排便記録、活動計による活動記録、栄養調査
- スケジュール：臨床試験の概要説明→インフォームドコンセント（承諾）、血液検査→（2週間後）大麦または米飯摂取開始（12週間）→摂取終了→（2週間後）終了（期間中に血液検査、腸内フローラ、身体計測をそれぞれ4回、平日の午前中に行います。また、検査日の交通費は支給します。）
- 募集期間：2017年8月1日～8月22日
- 実施期間：2017年9月上旬から16週間
- 実施場所：信州大学医学部保健学科

説明会：8月23日10:00-11:00（信州大学医学部保健学科地域保健推進センター3階）

説明をお聞きになってから、研究に参加するかどうか決めてください。

参加希望者は、電話、Fax、E-メールで連絡ください（当日参加も歓迎します）。

【参加申し込み】『大麦プロジェクト参加希望、氏名、連絡先；電話、住所を教えてください』

TEL；0263-37-2368（留守番電話の場合がありますが、上記の事項をお話ください。）

FAX：0263-37-2368

E-Mail：hiroyan@shinshu-u.ac.jp

- 個人情報とは外部に漏れる事のないよう厳重に管理され、検査データは匿名化されて解析されます。また研究結果が公表される時は、匿名化され、個人が特定されません。
- 普段から、お腹の調子の悪い（便が緩いや下痢気味）方は、ご遠慮ください。
- 試験中、便が緩くなる事も有りますが、いつでも臨床医が対応します。
- 本研究プロジェクトには、臨床医、看護師、臨床検査技師、薬剤師の資格を持った教員が含まれています。
- 本試験に関する問い合わせは、下記まで御願います。

【事務局】

信州大学学術研究院保健学系 池上俊彦（Tel: 0263-37-3507, E-mail; tikegami@shinshu-u.ac.jp）

【研究責任者】

信州大学学術研究院保健学系 日高宏哉（Tel,Fax: 0263-37-2368, E-mail; hiroyan@shinshu-u.ac.jp）

